

TREE22

3月3日（火）

16:00～17:00

理学部V号館5207教室

アオモンイトトンボの雌における ・ ・ ・ 色彩多型の共存機構

高橋佑磨 Yuma TAKAHASHI

筑波大学生命環境科学研究科 生命共存科学専攻保全生物学研究室

要旨

交尾を巡る雄と雌の利害の対立（性的対立）は、雌雄間の拮抗的共進化を引き起こすことが知られている。近年の理論的研究により、このような拮抗的共進化の進化的帰結の一つが、雌の種内多型であることが示されてきた。昆虫類では、いくつかの分類群において雌に色彩多型が出現するものの、その共存機構に関する実証的研究はほとんどない。

本講演では、日本に広く分布し、雌に遺伝性の色彩2型（オス型とメス型）を生じるアオモンイトトンボに関して、雄の配偶者選択の可塑性と雌の繁殖成功度の頻度依存性、雌の生活史戦略の2型性などの観点から、2型の共存機構を明らかにする。

*セミナー終了後懇親会を予定しています。奮ってご参加ください。

TREEセミナーウェブページ：

<http://wiki.livedoor.jp/treeseminar/>